一般選抜について

各方式の変更ポイント

入学後、理系・文系の枠を超えて、
さまざまな資質と強みをもつ仲間と学び合える！

全ての一般選抜（A・N・Cの各方式）において、**「国語」の選択を可能とし、全学科における科目選択を拡大・共通化します。**

受験科目や検定料の負担が軽減されることにより、
受けやすさ・受かりやすさがアップ！

A個別方式第1・2期において、**「英語外部試験」の利用を可能とし、また、複数学科同時出願（併願）すると入学検定料が割引となります。**

各選抜における選考・手続きの流れ

A個別方式 第1期・第2期

特徴	生産工学部の独自の試験による方式です。定員数も多く、本学部を強く志望する方におすすめです。複数学科を併願可能です。	
出願期間	第1期 1/5～1/22	第2期 1/5～1/30
試験日	2/2	2/9
合格発表日	2/13	2/18
試験科目	英語、数学（数学Ⅲあり・なしから選択）、国語・理科（国語・物理・化学・生物から1科目選択）の3科目 英語は英語外部試験のスコア使用可（第2期は3科目受験し、高得点2科目で判定）	

N全学統一方式 第1期・第2期

特徴	日本大学の全学統一の試験による方式です。1回の試験で複数の学部・学科を併願可能です。	
出願期間	第1期 1/5～1/22	第2期 1/5～2/25
試験日	2/1	3/4
合格発表日	2/13	3/12
試験科目	英語、数学（数学①・数学②から選択）、国語・理科（国語・物理・化学・生物から1科目選択）の3科目	

C共通テスト利用方式 第1期・第2期

特徴	大学入学共通テストのスコアの高得点3科目を利用して判定を行う方式です。個別試験を受ける必要がないので受験の負担が軽くなります。	
出願期間	第1期 1/5～1/16	第2期 1/5～3/2
試験日	1/17、18（共通テスト）	
合格発表日	2/16	3/16
試験科目	英語、数学Ⅰ・数学ⅠA・数学ⅡBC（1科目選択）、国語・地歴公民・物理・化学・生物・地学・情報（1科目選択）の3科目	

最新情報は2025年５月以降に生産工学部ホームページ掲載の入試情報をご確認ください。▶

日本大学生産工学部 入試センター

津田沼キャンパス｜〒275-8575 千葉県習志野市泉町1-2-1
TEL 047-474-2246 mail cit.nyusi@nihon-u.ac.jp

日本大学生産工学部
2026年度入試 ポイント解説

- マネジメント工学科 Department of Industrial Engineering and Management
- 環境安全工学科 Department of Sustainable Engineering
- 創生デザイン学科 Department of Conceptual Design
- 機械工学科 Department of Mechanical Engineering
- 電気電子工学科 Department of Electrical and Electronic Engineering
- 土木工学科 Department of Civil Engineering
- 建築工学科 Department of Architecture and Architectural Engineering
- 応用分子化学科 Department of Applied Molecular Chemistry
- 数理情報工学科 Department of Mathematical Information Engineering

日本大学生産工学部

総合型選抜・学校推薦型選抜について

各方式の変更ポイント

理系・文系を問わず、高校での様々な経験と学びを自分らしく活かすことができる！

全ての年内選抜（総合型選抜・推薦型選抜）において**「基礎学力検査」を廃止し受験生一人ひとりの活動と成果をより多面的に評価します。**

課題のフォローアップを通じて志望分野への理解と興味を深めることができる！

総合型選抜第1期・課題型において**募集定員と出願前フォローアップを拡充し本学部を志望する受験生一人ひとりをより厚く支援します。**

自分に合った選抜方式を選択し、個々の強みを活かしてチャレンジすることができる！

総合型選抜第1・2期において**「併願」の選択肢を広げ、出願・手続期間にも配慮し受験生一人ひとりのチャレンジをより熱く応援します。**

各選抜の特徴

総合型選抜 第1期 課題型（専願）

特徴	本学部を第一志望とする方を対象とし、各学科の専門内容に沿った課題により選考します。課題については早期から個別のフォローアップによる支援があります。
出願書類	志望理由書、出願確認票、出身学校調査書等、資格・受賞歴等一覧表（資格・受賞歴等がある場合のみ）、課題
選考方法	書類審査※1、課題（課題に対する口頭試問含む）、面接

総合型選抜 第1期 探究型（併願可）

特徴	受験生の高校での探究活動成果内容により選考を行います。早期から出願でき、手続期間も長いため、多様な選抜にもチャレンジできます。
出願書類	志望理由書、出願確認票、出身学校調査書等、資格・受賞歴等一覧表（資格・受賞歴等がある場合のみ）、探究活動報告書※ ※探究活動報告書は本学部指定書式に沿って作成してください。
選考方法	1次選考：書類審査※1、2次選考：面接

総合型選抜 第2期 授業型（併願可）

特徴	各学科の専門内容に沿った模擬授業を受け、授業内で課された課題により理解度等の観点で選考を行います。最終手続期間が3月までのため一般選抜との併願もしやすいです。
出願書類	志望理由書、出願確認票、出身学校調査書等、資格・受賞歴等一覧表（資格・受賞歴等がある場合のみ）
選考方法	書類審査※1、模擬授業及び授業内課題、面接

学校推薦型選抜 指定校制（専願）

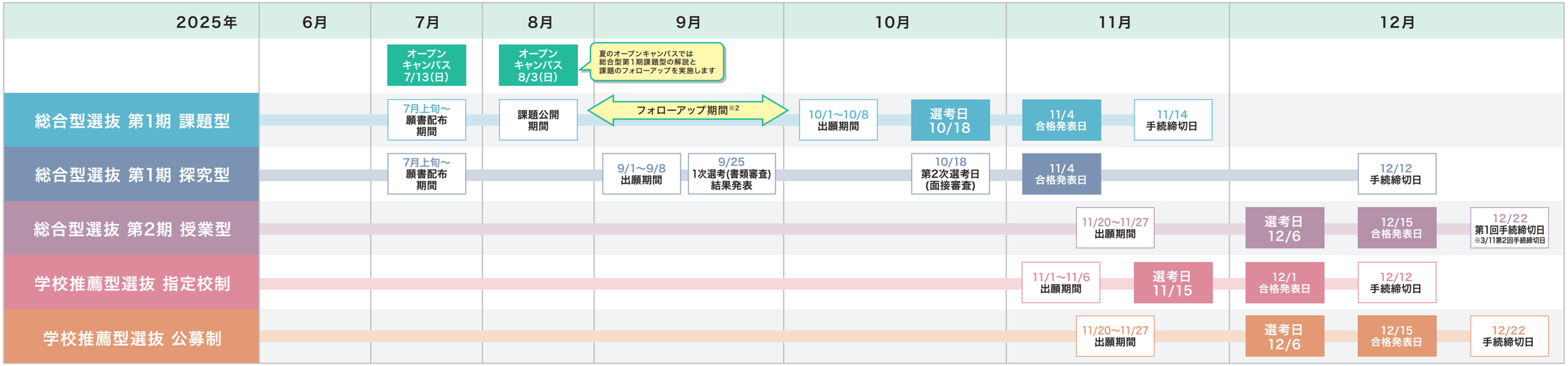
特徴	本学部を第一志望とし、在籍する高等学校等より推薦を受けた方を対象とする。 ※推薦枠の有無は高校の指導担当の方にご確認ください。
出願書類	出願確認票、出身学校調査書等、推薦書
選考方法	書類審査※1、小論文、面接

学校推薦型選抜 公募制（専願）

特徴	本学部を第一志望とする方、または将来、起業や経営を志す方を対象とし、受験者本人の意思により在籍する高等学校等より推薦を受けた上で出願できます。
出願書類	志望理由書、推薦書、出願確認票、出身学校調査書等、資格・受賞歴等一覧表（資格・受賞歴等がある場合のみ）
選考方法	書類審査※1、小論文、面接

※1 高校における様々な取り組みや成果のほか、英語等外部試験の成果も幅広く評価します。
※2 フォローアップ期間では課題と面接に関する評価の観点と基準をルーブリックで開示します。
学科によっては出願前に課題に対するプレ評価や助言を行いますので、オープンキャンパス等で詳細をご確認ください。

● 各選抜における選考・手続きの流れ



生産工学部アドミッションポリシー

（入学者の受入れに関する方針）

生産工学部では、日本大学教育憲章に則り、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらく能力を有し、社会に貢献できる人材を育成します。このため本学部では、高等学校課程までに修得した知識・教養・倫理観を基に、次に示す「求める学生像」を理解して意欲的に学修を進めていくことのできる者を求めています。

求める学生像

❶ 豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。

❷ 問題発見及びその解決のために、必要な情報を収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。

❸ グループやチームをとおして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、経営や生産管理ができる技術者になろうとする人。